

事案名	精華町および京田辺市の事案（京都府 2 6 - 3）
分類	○生産・保有 ○廃棄・遺棄 ○その他
資料	・昭和 4 7 年通信調査〔1〕 ・『旧軍毒ガス弾等の全国調査』のフォローアップ調査について」平成 1 5 年 9 月 4 日〔2〕
資料内容概要	<p>大阪陸軍兵器補給廠祝園墳墓所には、トラック 1 0 台分のあか弾・みどり弾があり、当該毒ガス弾は昭和 2 0 年 8 月に舞鶴沖に海洋投棄したとの証言がある。</p> <p>○生産・保有情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元大阪陸軍兵器補給廠祝園墳墓所員の証言には、「ガス弾種は迫撃砲弾を主とし十五榴〔榴弾砲〕、十五加〔加農砲〕等も若干含まれて居た」、種類はあか弾・みどり弾で「黄色（イペリット系）は無かった様子」であった、その数量はトラック 1 0 台分前後であったと記載されている〔1〕。 <p>○廃棄・遺棄情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記証言には、同所が保有していたガス弾を日本海（舞鶴沖）に海没したと記載されている〔1〕。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪陸軍兵器補給廠祝園墳墓所は、当時、京都府相楽綴喜地区の川西村、山田荘村、普賢寺村（現、京都府精華町及び京田辺市）に存在した〔2〕。